

事業計画（全体版）

○道 路

- ・ 直轄国道については、2011 年(平成 23 年) 4 月 10 日までに概ね復旧し、7 月 10 日までに広域迂回解消済み。2013 年(平成 25 年)度末までに、大規模な切土・盛土法面崩落区間含め、構造物補修、路面復旧等本復旧を完了。なお、国道 4 5 号の橋梁等大規模な被災箇所については、地域の復興計画を踏まえて復旧する。

各地方公共団体が策定する復興まちづくり計画に合わせた 4 5 号整備については、2012 年(平成 24 年)度に事業化し、順次、測量、設計説明会及び用地買収に着手。2015 年(平成 27 年)度は、順次、工事に着手。2016 年(平成 28 年)度は、用地買収を進めるとともに、工事の全面展開を図り事業を促進。2017 年(平成 29 年)度は、用地買収を進めるとともに、橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。2018 年(平成 30 年)度は、残る用地買収・橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。2019 年(平成 31 年)度以降は、引き続き、橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進する。

- ・ 自治体管理道路については、実施可能な箇所から本復旧を順次実施する。
- ・ 復興道路、復興支援道路の整備のうち、2011 年(平成 23 年)度第三次補正予算において事業化した三陸沿岸道路及び太平洋沿岸と東北道を繋ぐ横断軸の事業については、これまで順次、測量、設計説明会、用地買収、工事に着手。2016 年(平成 28 年)度は、用地買収を進めるとともに、橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。2017 年(平成 29 年)度は、全線において用地買収を進めるとともに、橋梁等の主要な構造物の整備を本格的に推進。2018 年(平成 30 年)度は、残る用地買収と全線において工事を推進。2019 年(平成 31 年)度以降は、引き続き、全線において工事を推進し、順次供用を図る。また、三陸沿岸道路への I C アクセス道路については、引き続き用地買収・工事を推進し、順次供用を図る。
- ・ 津波防災地域づくりに係る道路整備については、各地方公共団体が策定する復興計画を踏まえつつ、順次、計画に位置付けられた道路整備を推進する。

復興施策の工程表(全体)



事業計画（道路）

（直轄国道の復旧）

1. 一般国道 4 5 号

- ・ 箇所名：一般国道 4 5 号、三陸縦貫道の被災箇所
- ・ 応急復旧により、広域迂回路を含め 2011 年（平成 23 年）3 月 25 日までに通行が可能となり、7 月 10 日には広域迂回が解消。また、三陸縦貫道においては、2011 年（平成 23 年）3 月 30 日までに通行が可能となった。
- ・ 2012 年（平成 24 年）9 月 28 日に震災による規制箇所は全て解消した。
- ・ 4 5 号の本復旧のうち橋梁等大規模な被災箇所は、地域の復興計画を踏まえて 2019 年（平成 31 年）度復旧を目指す。
- ・ 4 5 号整備については、各地方公共団体が策定する復興まちづくり計画に合わせ、引き続き、橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。

（復興道路・復興支援道路）

2. 復興道路（新規着手区間）

- ・ 箇所（工区）名：三陸沿岸道路（歌津～本吉等 約 148km）
- ・ 2011 年（平成 23 年）度第三次補正予算において事業化し、順次、測量、設計説明会、用地幅杭の設置に着手。
- ・ 2012 年（平成 24 年）度は、順次、用地買収を進め、一部の区間で工事に着手。
- ・ 2013 年（平成 25 年）度は、用地買収を進め、順次工事へと移行。
- ・ 2014 年（平成 26 年）度は、橋梁等の主要な構造物に着手。
- ・ 2015 年（平成 27 年）度は、橋梁等の主要な構造物について、本格的に整備を推進。

- ・ 2016 年(平成 28 年)度は、全線において用地買収・橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。
- ・ 2017 年(平成 29 年)度は、全線において用地買収・工事を推進し、2011 年(平成 23 年)度第三次補正予算において事業化した区間について供用。
(2017 年(平成 29 年)度供用：山田宮古道路(14.0km)、宮古田老道路(4.0km)、
田老岩泉道路(6.0km))
- ・ 2018 年(平成 30 年)度は、残る用地買収と全線において工事を推進し、順次供用。
(2018 年(平成 30 年)度供用：吉浜釜石道路(14.0km)
唐桑高田道路(10.0km)
歌津本吉道路(10.0km))
- ・ 2019(平成 31 年)度以降も、引き続き、全線において工事を推進し、順次供用を図る。

(2019 年(平成 31 年)度供用予定：気仙沼道路(1.7km))

(2020 年(令和 2 年)度供用予定：宮古田老道路(17.0km)

洋野階上道路(23.0km)

尾肝要普代道路(8.0km)

歌津本吉道路(2.0km))

3. 復興道路(事業中区間)

- ・ 箇所(工区)名：三陸沿岸道路(釜石山田道路、八戸南道路、仙塩道路(4車線化)
等約 123km)
- ・ 全線において工事を推進し、順次供用を図る。
(2012 年(平成 24 年)度供用：八戸南道路(5.3km))
(2013 年(平成 25 年)度供用：高田道路(4.1km)、尾肝要道路(4.5km)、
普代バイパス(4.2km)、八戸南環状道路(4.8km))
(2014 年(平成 26 年)度供用：矢本石巻道路(4車線化)(14.4km)、
仙台松島道路(4車線化)(6.8km))
(2015 年(平成 27 年)度供用：仙塩道路(4車線化)(7.8km)、吉浜道路(3.6km))
(2016 年(平成 28 年)度供用：登米志津川道路(11.1km)、南三陸道路(3.0km)、
矢本石巻道路(4車線化)(12.1km))
(2017 年(平成 29 年)度供用：南三陸道路(4.2km)、本吉気仙沼道路(7.1km))

(2018 年(平成 30 年)度供用：釜石山田道路 (13.6km)、

本吉気仙沼道路 (Ⅱ期 (4.0km))

(2019 年(平成 31 年)度供用予定：釜石山田道路 (4.8km)、久慈北道路(7.4km))

4. 復興支援道路 (新規着手区間)

- ・ 箇所 (工区) 名：東北横断自動車道釜石秋田線 (釜石～釜石西等 約 17km)
東北中央自動車道 (相馬～相馬西等 約 23km)
宮古盛岡横断道路 (宮古～箱石等 約 48km)
宮城県北高速幹線道路 (Ⅱ期 (中田工区) 等 約 11km)
- ・ 2011 年(平成 23 年)度第三次補正予算において事業化し、順次、測量、設計説明会、用地幅杭の設置に着手。
- ・ 2012 年(平成 24 年)度は、順次、用地買収を進め、一部の区間で工事に着手。
- ・ 2013 年(平成 25 年)度は、用地買収を進め、順次工事へと移行。
- ・ 2014 年(平成 26 年)度は、橋梁等の主要な構造物に着手。
- ・ 2015 年(平成 27 年)度は、橋梁等の主要な構造物について、本格的に整備を推進。
- ・ 2016 年(平成 28 年)度は、全線において用地買収・橋梁等の主要な構造物を含む工事を推進。
- ・ 2017 年(平成 29 年)度は、全線において用地買収・工事を推進し、2011 年(平成 23 年)度第三次補正予算において事業化した区間について供用。
(2017 年(平成 29 年)度供用：東北中央自動車道 (阿武隈東～阿武隈 (5.0km))
- ・ 2018 年(平成 30 年)度は、残る用地買収と全線において工事を推進し、順次供用。

(2018 年(平成 30 年)度供用：

東北横断自動車道釜石秋田線 (釜石道路 6.0km)、

東北横断自動車道釜石秋田線 (遠野道路 11.0km)、

宮城県北高速幹線道路 (Ⅱ期 (中田工区) (4.7km))

- ・ 2019(平成 31 年)度以降も、引き続き、全線において工事を推進し、順次供用を図る。

(2019 年(平成 31 年)度供用予定：

東北中央自動車道（相馬西道路 6.0km）、
宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路 2.0km）
宮城県北高速幹線道路(Ⅳ期(築館工区)(1.7 km))

(2020 年(令和 2 年)度供用予定：宮古盛岡横断道路（宮古箱石道路 18.0km）、
宮古盛岡横断道路（区界道路 8.0km）、
東北中央自動車道（霊山～福島（9.4km））、
宮城県北高速幹線道路（Ⅲ期（佐沼工区）
（3.6km））

5. 復興支援道路（事業中区間）

- ・ 箇所（工区）名：東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守 約 33km）
東北中央自動車道（阿武隈東道路等 約 23km）
宮古盛岡横断道路（都南川目道路等 約 16km）
- ・ 全線において工事を推進し、順次供用を図る。
(2012 年(平成 24 年)度供用：東北横断自動車道釜石秋田線（宮守～東和）(24.0km)
宮古盛岡横断道路（築川道路）(6.7km))
(2015 年(平成 27 年)度供用：東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～宮守）9.0km)、
宮古盛岡横断道路(都南川目道路)（2.6km）)
(2016 年(平成 28 年)度供用：東北中央自動車道（阿武隈東道路）(10.5km))
(2017 年(平成 29 年)度供用：東北中央自動車道（霊山道路）(12.0km))
(2018 年(平成 30 年)度供用：宮古盛岡横断道路（宮古西道路）(3.3km))
(2019 年(平成 31 年)度供用予定：宮古盛岡横断道路（都南川目道路 3.4km）)

6. ICアクセス道路

- ・ 箇所（工区）名：一般県道宮古山田線（豊間根工区 約 1 km）
市道北部環状線（山口工区 約 3 km）
一般県道大島浪板線（浪板工区 約 3 km）
- ・ 全線において用地買収・工事を推進し、順次供用を図る。
(2016 年(平成 28 年)度供用：市道北部環状線（山口工区）(2.5km))

(2017 年(平成 29 年)度供用：一般県道宮古山田線（豊間根工区）(1.3km))

(2019 年(平成 31 年)度供用予定：一般県道大島浪板線（浪板工区）(1.7 km))

一般県道大島浪板線（浪板工区）(1.0 km))

復興施策の工程表(道路)

[illegible]

注)開通見通しは、集中復興期間後(平成28年度以降)の復興関係予算の継続を前提に、標準的な工程を想定した場合の目安である。
「集中復興期間の総括及び平成28年度以降の復旧・復興事業のあり方」の検討状況、予算状況及び施工上の条件変化等により変更がある。